

## 1 事業概要

事業開始時周辺環境（背景）	現状周辺環境	今後周辺環境（予測）	住民意向分析
<p>少子高齢化や人口減少、東京圏への一極集中などにより、地方から東京圏へ的人口流出超過となっており、特に大学進学時と就職時の流出率が高い傾向となっている。</p> <p>高等学校卒業者全体の約8割を占める進学者層は、現状、就職活動時まで地元企業を知る機会がない。</p>	<p>マイナビ「2025卒大学生 リターン・地元就職に関する調査」によると、慣れ親しんだ地元での生活や経済的に不安のない実家での生活など、安心感のある環境で社会生活を始めた学生が一定数いることから、地元就職意向が高く維持されており、62.3%の学生が地元への就職を希望している。一方、県内出身者の希望者は、全国平均を下回り59.8%となっているものの、前年度比で4.2%上昇している。学生が地元就職しない理由としては、地元には「志望する企業がない」「大手企業がない」「志望する職種がない」など、地方への就職に魅力を感じない学生も多く、地元企業の認知度は低い。</p>	<p>景気が回復して大手志向の学生が増えているものの、コロナ禍の移動制限などを経験したことにより、安心感のある環境で社会生活を始めたい学生が一定数いることから、今後も地元就職意向は高く維持されると予測される。</p>	<p>学生の調査結果からは、地元に対し、「良質な雇用機会が十分にあること」が求められており、地元や地元企業の魅力を高め認知度を拡大し、将来の地域就職を促進していく必要がある。</p>

指標名	指標名	単位	2022年度（令和4年度）		2023年度（令和5年度）		2024年度（令和6年度）		2025年度（令和7年度）		2026年度（令和8年度）		2027年度	2028年度	中間指標	最終指標
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	2021年度	2025年度
対象指標	市内高校生の人数							41,636								
活動指標①	参加学校数	校					10	5	5		5		5			
活動指標②	参加企業数	社					20	20	20		20		20			
活動指標③																
成果指標①	参加生徒数	人					800	1,222	800		800		800			
成果指標②	参加者のうち「満足」と回答した生徒の割合	%					70	73	70		70		70			
成果指標③																
単位コスト（総コストから算出）	参加生徒数 1人あたりのコスト	千円						6	6		6		6			
単位コスト（所要一般財源から算出）	参加生徒数 1人あたりのコスト	千円						6	6		6		6			
事業費		千円						3,025	3,025		3,025		3,025			
人件費		千円						3,944	1,500		1,500		1,500			
歳出計（総事業費）		千円		0		0		6,969	4,525		4,525		4,525	0		
国・県支出金		千円		0					0		0					
市債		千円		0					0		0					
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円		0					0		0					
その他		千円		0					0		0					
一般財源等		千円		0		0		6,969	4,525		4,525		4,525	0		
歳入計		千円		0		0		6,969	4,525		4,525		4,525	0		
	実計区分	評価結果					新規		継続							

3 一次評価（部局内評価）		継続	一次評価コメント
(1) 事業手法評価	(2) 事業継続性評価		

代替事業 (有)

ニーズ (小)      ニーズ (大)

A circle is located in the bottom-right quadrant of the matrix.

継続	二次評価コメント
<p>令和6年度は、新規事業として高校生向けに職業体験イベントを開催し、計画どおりの企業数の参加があった。参加高校校数は計画値に達しなかったが、これは、同時間帯に職業体験できる人数に対し、それを超える参加生徒数があったことから、一部制限したことによるものである。イベントに参加した生徒数は計画値を上回っており、参加生徒の73%から高評価を得た。</p> <p>少子高齢化に伴う人手不足の状況下において人材の確保は急務であり、高校卒業生の大部分を占める進学層においては、地元企業を知り機会がないことから、大学等に在学する前、地元産業や企業の理解促進を図り、地元就労率の向上と、将来の地元産業を担う人材の確保・育成につなげていくため、継続して事業を実施する。</p>	

(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画

A 2x2 matrix diagram. The horizontal axis is labeled '二ズ (小)' on the left and '二ズ (大)' on the right. The vertical axis is labeled '代替事業 (有)' at the top and '代替事業 (無)' at the bottom. A circle is located in the bottom-right quadrant, which corresponds to '二ズ (大)' and '代替事業 (無)'.